

中学部の設置位置について

中学部設置に係る施設整備

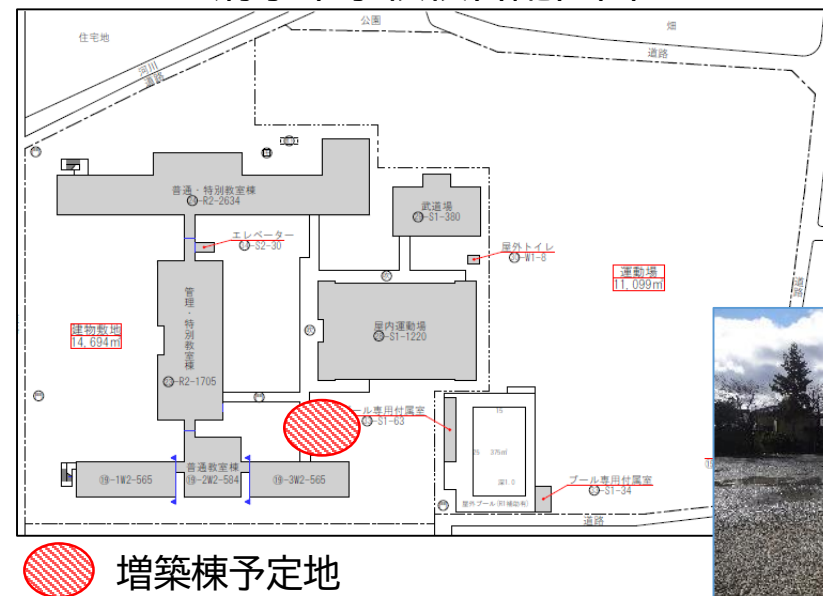
1 中学部の学校規模

1学年6名 3学年生徒数 計18名

2 必要教室規模

- ・教室3室
- ・自立活動室2室
- ・カームダウン・クールダウン室
(パニックになったときに落ち着ける部屋)
- ・教材室
- ・作業室
- ・更衣室
- ・トイレ

清水中学校校舎配置図



3 スケジュール

	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	
全体			(分教室開設)		(小学部開校)			開校	
1期生		小1	小2	小3	小4	小5	小6	中1	
1期生の入学まで							就学相談	入学	
施設整備			【時期未定】設計業務		第一期工事・特別支援学校増築工事			第二期工事	
仮設校舎						仮設校舎運用			
検討事項		施設整備 運営方針 教育課程	→				・教育課程 ・ランドデ ザイン ・生徒募集		
予算・条例								・初度調弁 ・設置条例	

【参考】特別支援学校中学部の居室面積に関する考え方

	清水中	市立支援学校				市立支援学校			須坂支援学校			十日町市支援学校		
設置学部		中学部				小学部			小・中学部			小・中学部		
児童生徒数		18人				36人			34人			33人		
教職員数		12人				28人			36人			28人		
	1部屋面積	1部屋面積	部屋数	合計面積	1部屋面積	部屋数	合計面積	1部屋面積	部屋数	合計面積	1部屋面積	部屋数	合計面積	
	m ²	m ²	室	m ²	m ²	室	m ²	m ²	室	m ²	m ²	室	m ²	
①普通教室	68～76	70	3	210	70	6	420	63、73	6	428	52、60	5	292	
②自立活動室	-	57	2	114	35	4	140	32、84	3	148	28、30、35、56	4	149	
③作業室	-	70	1	70	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
④クールダウン室	-	20	2	40	40	1	40	-	-	-	-	-	-	
⑤更衣室・シャワー	-	20	2	40	20	2	40	31	1	31	13	1	13	
⑥職員室・職員更衣室	160	中学校居室を拡張			小学校居室を拡張			126			112			

①普通教室及び自立活動室は、中学校の普通教室と同面積程度とし、可動間仕切りで仕切って個別学習に対応できるようにする。

②自立活動室は、小学校の普通教室と同面積とし、可動間仕切りで仕切って個別学習に対応できるようにする。

③作業室は、継続的な創作活動等に使用する。

⑥職員室は、特別支援学校と併置校を同室とする（面積は、教職員数に応じて検討する。）。

上記の他に、トイレ、教材室、廊下、玄関、階段、エレベーター等の整備が想定される。